

独創的な技術で交通インフラを支える

除雪トラック製造のトップメーカー。



1 車体前面に「スノーブラウ」を装着した除雪トラック。全国各地の交通インフラの安定に貢献 2 除雪装置「トラックグレーダ」を組み立てる様子 3 完成した除雪トラックは、品質保証部の社員が検査を行う

除雪トラックメーカーの“すごい”技術力。

雪国福井はもちろん、全国で活躍する除雪トラック。岩崎工業は、トラックに除雪装置を取り付けて改造する「架装専門メーカー」として全国トップシェアを誇ります。製品の除雪トラックは沖縄県を除く全国に納入しており、高速道路や空港、生活道路など冬の交通インフラの安定に貢献しています。

1965年に16坪の町工場から除雪トラックの製造をスタートさせ、今では売上が年50億円前後にまで発展しました。その起爆剤となったのが、トラックの前面に取り付けて道路脇に雪を押しつける「スノーブラウ」の安全装置「シャープ式反転装置」の開発でした。近年は、踏み固められた圧雪を除去する「トラックグレーダ」の自動制御を実現するなど、独創的な運転支

援技術が高い評価を受けています。今後は、全地球航法衛星システム「GNSS」などを活用して運転支援技術をさらに進化させることで、初心者でも簡単に操作できる除雪トラックの開発を目指しています。

社員のスキルアップを全力サポート。

社内はコミュニケーションが取りやすい雰囲気、研修旅行などを通じて親睦を深めています。また、資格取得支援制度を設けて社員のスキルアップをサポート。仕事に関連する資格は会社負担で取得が可能です。ワークライフバランスにも力を入れており、残業時間の低減、有給休暇や育児休暇などの取得促進に取り組んでいます。



岩崎工業 のすごいところ

Q 会社の自慢を教えてください！

A 除雪トラックのトップメーカーに飛躍するきっかけになったのが、新雪除雪・拡幅除雪で使用する「スノーブラウ」の安全装置の開発です。万一、障害物に衝突しても「シャープ」という部品が働いてスノーブラウのカッティングエッジが後方に反転し、衝撃を回避。除雪時の事故が激減しました。サービス体制も充実しており、あわら市に加えて全国107社・158カ所の指定工場や協力工場があります。



Q この先、目指していることは？

A 右の写真は除雪トラックの運転室内。除雪トラックは、降雪時の暗いうちから出動することが多く、視界が悪い中を安全に運転する技量が求められます。さらに、除雪装置の操作には熟練の技が必要です。特に「トラックグレーダ」は、運転手が目視確認できない場所にあるため、操作を支援する自動制御を開発しました。その技術をブラッシュアップして除雪装置を自動化し、初心者でも事故をおこさず除雪できるよう、開発を進めています。



みました。
聞いて
気になること、



代表取締役
岩崎 茂雄さん

Q 仕事にはどんな人を求めていますか？

A メーカーであり技術がブランドの当社は、新技術の開発に興味のある人を歓迎します。また、除雪トラックの製造・販売を通して、社会貢献の一翼を担うことに興味がある人を求めています。

Q 就活中の皆さんにメッセージをお願いします。

A 当社が発展できたのは、コツコツものづくりを楽しんできたから。みなさんも知識を蓄積し、独自の発想力を磨いてください。努力を続ければ、創造的で革新的な人物になれると思います。

こんな職場です

幅広い年齢層の社員が集まり、会話を楽しむ。



社員の年齢層は幅広く、始業前や昼休みには世代を超えて集まり、会話をしています。時にはツーリングに行くことも。社長も社員の声に積極的に耳を傾けます。



岩崎工業 株式会社

〒919-0614 あわら市伊井60-24-1
TEL.0776-73-2256 FAX.0776-73-3212
<https://www.iwasaki-kogyo.co.jp> sales@iwasaki-kogyo.co.jp

創立:1952年/代表:代表取締役 岩崎 茂雄/資本金:3,000万円/売上:約48億2,000万円(2022年度)/従業員数:45人/平均年齢:42歳/勤務地:同上/勤務時間 8:00~17:00/福利厚生:資格支援取得制度、社員旅行、育児休暇、健康診断

インターン
受入れ企業

公式WEBサイト

